

[出演団体プロフィール]



おとあそび工房（兵庫）

2014年発足、障害のある人・ない人を含めた老若男女が集まり、月一回のワークショップ、年一回の公演や振り返りの会を行う。ダンサー、ミュージシャン、音楽教師、女優、アナウンサー、クリエイター、星の王子さま等が参加。年の半分は参加オープンで、メンバーやゲストとの対話から、自らの活動を「自由のレッスン」と呼ぶ。
<https://otoasobikobo.amebaownd.com/>



劇団くらっぶ（奈良）

2004年結成。舞台に立つ俳優はみな知的障がいを持つ。戯曲に書かれた台詞ではなく、他者や世界の認識について様々な方法を持つ俳優たちが、稽古場で置かれた状況を読み込んで発した台詞で、舞台は構成されている。あらゆるものを無限に内包した演技から現出してくる世界は、人間が生きていく上での多様や可能性、そして劇的ということの意味を、まったく新しい視座から問いかける。



社会福祉法人育夢 人形芝居ぬくぬく座（大阪）

1995年糸をかし（福祉作業所）は、開設と同時に様々なステージパフォーマンスに取り組んできました。仲間と支援者で結成された「人形芝居ぬくぬく座」は障害のある人達の天性の持ち味を最大限に生かし、独自のスタイルで公演活動を展開しています。「生き生きはじめて変・身・心!!」をモットーに愉快地緩歩し続けています。



社会福祉法人共生シンフォニー 劇団 まちプロ座（滋賀）

障害というハンデがあると街ですれちがっても、なんとなく避けられがち。ましてや想いなど、なかなか伝わらず。障害を持っても、持たなくても舞台に立てばひとりの役者。台詞に気持ちを込めて、舞台に立てば、いろいろな人たちに出逢える…。それぞれの人生や心の内をありのままに伝えられる…。いつか、どこかのまち、どこかの舞台でいるんなあなたに出逢いたい。劇団立ち上げから17年、そんな気持ちで演劇を続けています。



社会福祉法人一麦会 Po-zkk ポズック楽団（和歌山）

メンバーの不安やストレス発散から始まったチンドン遊び。歌って踊って、ケラケラ笑ってうちにあらゆる魅力が顔を出してきた。私達にとって「チンドン」とは絡まった糸をほどく作業なのかもしれません。ギャグ漫画の様な毎日を「ヘンテコお茶目なチンドン楽団」として仕事に出来るかも？と思いはじめて6年。「好き」に少しの「工夫と努力」をプラスして、ノンキにしっかり楽しみながら、その場に花を咲かせます！



きょうとWAKUWAKU座（京都）

2002年より京都市右京区常盤にて活動しています。初めは大道芸などを中心に公演活動をしていましたが、2019年3月に初めて自分たちの体験談を台本に演劇を上演しました。現在も第2作目の発表に向けて取り組んでいます。少しでも多くの方に精神疾患について理解してもらいたい思いもありますが、表舞台、裏方ともに表現することの好きな仲間が集まり、演劇以外の活動もしながら楽しく日々を過ごしています。興味のある方は、ぜひ、公演をご依頼ください！

オンラインショーケース公演

障害のある人の

パフォーマンスアーカイブ

近畿の障害のある人たちの
ユニークなパフォーマンスを
インターネット配信で
お届けします！

第1回配信:9月12日 土 14:00~15:10

第2回配信:10月25日 日 14:00~16:30

主催＝一般財団法人たんぽぽの家
障害とアートの相談室
協力＝アトリエ みつしま Sawa-Tadori

本事業は「令和2年度障害者
芸術文化活動普及支援事業」
（厚生労働省）の一環として実
施します。



【障害とアートの相談室のご案内】

一般財団法人たんぽぽの家では、障害のある人のアート活動をひろめ、支えていくことを目指し、「障害とアートの相談室」を開設しています。アート活動に関して、相談したい、学びたいことがございましたらお気軽にお声掛けください。

障害とアートの相談室

で検索！

<https://artsoudan.tanpoponoye.org/>



【お問い合わせ先】

一般財団法人たんぽぽの家

〒630-8044 奈良市六条西3-25-4

Tel=0742-43-7055 Fax=0742-49-5501

eメール=artsoudan@popo.or.jp

*「Youtubeの視聴方法がわからない」、「Zoomの設定方法がわからない」という方もお気軽にご相談ください。



アトリエ みつしま
Sawa-Tadori

障害のある人の絵画や造形物といったアート作品に注目が集まるいま、演劇や音楽、ダンスといったパフォーマンスの分野でも、たくさんの独創的な活動が取り組まれています。

そこで今回は、近畿二府四県で生まれたユニークなパフォーマンスを、YouTubeにて生配信します。出演者たちの身体を通じて表現される世界観をぜひお楽しみください。

また今回は視覚障害のある美術家・光島貴之さんの監修のもと、オリジナルの情報保障にも挑戦。多様な人にパフォーマンスの魅力を楽しく伝える方法を考えます。

【日 時】

第1回配信:9月12日 土 14:00~15:10

第2回配信:10月25日 日 14:00~16:30

*配信の状況により、終了時間は前後する可能性があります。

*第2回の配信後「オープンネットワークミーティング」を開催します。(詳細は右ページをご覧ください)

【配信方法】

YouTube「エイブル・アート・チャンネル」にて配信します。

<https://www.youtube.com/channel/UCSqTLi4SjxMaGnllxclUC1Q>

*ご視聴は予約不要・無料です。

*「オープンネットワークミーティング」はYouTubeでの配信はありません。
ご参加を希望の方はお申し込みが必要です。

*上演されるプログラムに関しては、生配信後、編集を加えたうえで、改めて記録動画を公開します。



【詳 細】

第1回配信 [9月12日 土]

14:00~14:10 ごあいさつ

14:10~15:10 おとあそび工房 [即興音楽]
劇団くらっぶ [演劇]

第2回配信 [10月25日 日]

14:00~14:10 ごあいさつ

14:10~16:30 人形芝居ぬくぬく座 [人形劇]
劇団 まちプロ座 [演劇]
- 休憩 (10分) -
ポズック楽団 [ちんどん]
きょうとWAKUWAKU座 [演劇]

* 出演順は調整中のため、変更になる場合があります。また、一部、事前に収録したパフォーマンスを配信します。

16:45~18:00 ★ オープンネットワークミーティング

★【オープンネットワークミーティングについて】

第2回公演の配信終了後、本企画の出演団体6組の代表や関係者をおまねきし、作品をつくる時に心がけていることや、活動を継続する秘訣、お困りごとなど、はばひろく話し合うミーティングを開催します。こちらのミーティングはウェブ会議ツール「Zoom」にてご希望のみなさまにもご参加いただけます。参加をご希望の方は下記のメールアドレスへ件名を『オープンネットワークミーティング申込』とし、本文に「お名前／ご所属」をご記入のうえ、ご連絡ください。事務局にて確認後、メールにてZoomのURLをお伝えいたします。YouTubeでの配信はありませんのでご注意ください。

対象：福祉施設職員、アーティスト、パフォーマー、舞台スタッフなど。障害のある人の舞台芸術活動に興味のある方や、すでに活動を行っていらっしゃる方。

ご予約

artsoudan@popo.or.jp (担当:中島、大井)

* Zoomの使い方が分からない、という方もお気軽にお問い合わせください。

* 〆切=10月23日(金)

【情報保障について】

▶字幕について◀ 生配信当日は、事務局スタッフによる簡単な文字字幕をテロップとして表示します。

▶“おしゃべりガイド”◀ 生配信後、上演されたプログラムの記録動画を改めて公開する際に、美術家・光島貴之さん監修による「副音声解説」付きの動画を合わせて公開いたします。この動画には、光島さんとともに、おしゃべりな解説者2名が舞台で起きているできごとを「ああでもない」「こうでもない」と話し合う音声を合わせて収録。専門的な知識がなくても取り組める、楽しい音声ガイドづくりを試みます。

(注意:いわゆる「音声ガイド」のように、出演者の動きや画面の様子を正確に伝えるものではありません。ご了承ください。)